

大会名 Competition	第37回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-108	Year Month Day Time 2024 年 5 月 4 日 14 : 00
場所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会
http://ncup.snowland.net



チームA		チームB
藤枝明誠		日本航空
107		89
○		●
	28 1st 19 23 2nd 18 29 3rd 22 27 4th 30 0 T	

主審:Crew chief
阿部 ちひろ 岩手
副審:Umpire
田村 高光 秋田
村上 智志 山形
テーブルオフィシャル:Table officials
能代松陽 女子

No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
00		古田 愛礼		-	-	-	-	0	7		井入 悠		-	-	-	-	0
1		野田 遼聖		-	-	-	-	0	8	／	菅野 幸世		0	0	0	0	1
6		檜垣 奏太		-	-	-	-	0	9	／	井ノ岡 源聖		0	0	0	0	1
12	×	永田 貴陸		13	3	2	0	0	12		萩原 迅		-	-	-	-	0
13	／	渡邊 聖		3	1	0	0	0	13		糟谷 空彩		-	-	-	-	0
19	×	野津 洸創		17	0	7	3	2	22		望月 陽生		-	-	-	-	0
31	／	金子 來樹		3	1	0	0	2	23	×	ホルバ°ルミ°ジ°エラマイ		37	0	17	3	4
32	×	野田 凌吾		13	1	5	0	2	24		松本 凌哉		-	-	-	-	0
35	／	柴田 陽		8	2	1	0	1	25		鈴木 漣		-	-	-	-	0
39	×	篠原 遼太		8	0	4	0	2	30	×	大道 一步		34	6	6	4	3
44	／	ア°メ° エマニエル		0	0	0	0	1	34	／	久保田 楓羽		0	0	0	0	0
47	／	高松 悠季		2	0	1	0	1	58	×	中西 哲太	cap	5	1	1	0	2
69		白崎 上総		-	-	-	-	0	77	×	高橋 蓮夢		4	0	2	0	1
77	／	徳田 翔太		10	2	1	2	0	88		ジャキ°ザ°カリ°モリ°		-	-	-	-	0
99	×	ホ°ヌ° ロ°ド° プ° リ° ス	cap	30	0	12	6	4	99	×	三村°テ°ル° アンソ°ニ°		9	0	4	1	3
コーチ		金本 鷹						0	コーチ		山本 裕						0
アシ		日下部 二郎						0	アシ		鷺山 翔哉						0
合計				107	10	33	11	15	合計				89	7	30	8	15

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P射率 2P:2P射率 FT:フリースロー F:ファウル

Score ranking [Team]

1	30	28.04%	ホ°ヌ° ロ°ド° プ° リ° ス
2	17	15.89%	野津 洸創
3	13	12.15%	永田 貴陸

1	37	41.57%	ホルバ°ルミ°ジ°エラマイ
2	34	38.20%	大道 一步
3	9	10.11%	三村°テ°ル° アンソ°ニ°

Score ranking [Game]

1	37	ホルバ°ルミ°ジ°エラマイ	日本航空	2	34	大道 一步	日本航空	3	37	ホ°ヌ° ロ°ド° プ° リ° ス	藤枝明誠
---	----	---------------	------	---	----	-------	------	---	----	-------------------	------

ここまで全勝同士、互いに能代カップ初優勝の為に負けれない注目の一戦。両チームともマンツーマンディフェンスでスタートする。

1Q、まず試合の主導権を握ったのは日本航空。#58中西、#30大道の3Pで先制する。対する藤枝明誠はリバウンドからの速攻ですぐさま追いつき、更に#99ロードプリンスがトップオブザキーからポイントセンターでパスを供給し続けるとオフェンスが良く回り効率よく得点を重ねていく。28-19で1Q終了。

2Q、追いつきたい日本航空は早い展開に持ち込もうとするが、ミスが多く得点に繋がれない。1Q同様パスが良く回る藤枝明誠は攻撃のリズム良く、3Pが次々と決まり逆に点差は開いていく。何とかしたい日本航空は#23ジェラマイアの1on1で打開を図るが51-37、藤枝明誠14点リードで前半終了。

3Q、日本航空はエース#30大道の3Pなどでリードを1桁まで押し戻す。藤枝明誠#99ロードプリンスが3回目のファウルとなると、日本航空は徹底して#23ジェラマイアの1on1で加点する。しかし、ここで藤枝明誠は#12永田、#32野田の3Pが次々と決まり、ついに点差は20点に開く。80-59で3Q終了。

4Q、一刻も早く点差を縮めたい日本航空であったが、リバウンドをなかなか拾えず藤枝明誠の巧みな試合運びに無情にも時間だけが過ぎていく。試合残り5分を切ったところで20点差のままとなり、試合が決まってしまった。終盤、日本航空#23ジェラマイアの豪快な3連続ダンクショットで会場を沸かせるが、最後はメンバーを入れ替える余裕を見せた藤枝明誠が107-89で全勝を守り初優勝に王手をかけた。

文責 【 山本 太志 】